

2010～これまで

20周年 記念特集

ありがとう20年 共に未来へ



2010	「レンゲファミリー」が コープぎふ公式キャラクターとしてデビュー 恵那店で献血推進活動の定期献血実施 「コープぎふの森・関」開設
2011	東日本大震災発生。現在も復興に向け、支援活動継続中 夕食宅配事業スタート 「岐阜県ユニセフ協会」設立
2012	ぎふ清流国体・清流大会オフィシャルスポンサー 国際協同組合年
2014	「おたがいさま東部」設立 コープぎふ15周年フェスタを開催 *2018年まで県内5圏域でフェスタを開催
2015	赤ちゃんサポート事業スタート 長良店リニューアルオープン コープぎふオリジナルソング完成 コープぎふ平和憲章制定 「ベスト消費者サポーター章」受賞
2016	「岐阜県子育て支援エクセレント企業」認定
2017	「コープぎふおとなの健康大学」スタート ヒバクシャ国際署名スタート *2017年度はコープぎふで14,000筆の署名が集まる
2018	公式Facebookスタート 各務原市民公園に福島県富岡町の「夜の森の桜」植樹 芥見店リフレッシュオープン
2019	コープぎふ20周年



おかげさまでコープぎふは創立20周年を迎えました。20年間で「生協っていいね！」の輪が地域へ、また親から子、孫の世代へと広がりました。組合員の皆様やお取引先の皆様、地域の方々への感謝と、このつながりを大切にしたいとの思いを込め、「ありがとう20年 共に未来へ」をスローガンに今年1年、20周年記念の企画に取り組みます。

ごあいさつ

日頃はコープぎふをご利用いただきありがとうございます。組合員の皆様、お取引先をはじめ地域の皆様に支えられながら、おかげさまで誕生から20年を迎えることができました。設立時13万7千人であった組合員は24万1千人へ。岐阜県における世帯加入率も20%から31%となり、およそ10軒に3軒のお宅がコープぎふにご加入いただいている組織へと成長することができました。本格的な人口減少、超少子・高齢化の時代を迎え、人と人とのつながりや地域の活力の低下が危惧されておりますが、たすけあい、相互扶助を精神とした人と人との協同の組織である生協の役割は今後益々重要になると思います。これからも地域のくらしに一層お役立ちできるよう、組合員の皆様と共に奮闘してまいります。



理事長 大坪光樹

広がる地域の 見守り活動・ 災害時協定



コープ見守りねっと

共同購入事業の配送エリアとしている岐阜県全域を対象に、地域の高齢者、子どもなどの異変に気づいた時、コープぎふから自治体等指定の窓口へ連絡します。

連携している自治体・社会福祉協議会
岐阜圏域：岐阜市・羽島市・各務原市・山県市・瑞穂市・本巣市・岐南町・笠松町
西濃圏域：大垣市社会福祉協議会・海津市・養老町
中濃圏域：関市・美濃加茂市・可児市・郡上市・川辺町・坂祝町・白川町・富加町・東白川村・七宗町・八百津町・御嵩町
東濃圏域：多治見市・中津川市・瑞浪市・恵那市
飛騨圏域：高山市・下呂市

災害時協定

岐阜県の市町村と「災害時における応急生活物資供給に関する協定」を結んでいます。

締結している自治体
岐阜圏域：岐阜市・羽島市・各務原市・瑞穂市・本巣市・岐南町
西濃圏域：大垣市・大野郡白川村・海津市
中濃圏域：関市・御嵩町・七宗町
東濃圏域：多治見市・可児市・恵那市
飛騨圏域：高山市・飛騨市・下呂市



「夜の森の桜」植樹式

創立～10周年まで

1999	3月21日 生活協同組合コープぎふ誕生	2004	福祉サポートセンター岐阜開設
2000	食品衛生法改正署名の取り組み *20万筆以上 ISO14001認証取得 東海コープ事業連合 新商品検査センター開設	2005	Let'sチャレンジ・おしゃべりパーティーの取り組みスタート 葬祭提携事業スタート アレルギーを考慮の商品事業スタート
2001	芥見店オープン *小規模4店舗を閉店	2007	福祉活動助成基金スタート *24団体に341万円寄贈
2002	コープ宅配、インターネット事業 *e-フレンズ、コープスマイル便スタート	2008	(中国産冷凍餃子事件)
2003	豚肉不祥事発生。再発防止のしくみを作り、「対策・改革検証委員会」を設置	2009	恵那店オープン 「おたがいさまみだ」設立 コープぎふ10周年記念式典・記念事業